

株式会社スガイDX

DXビジョンと推進シナリオ

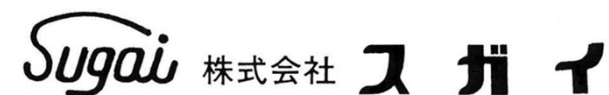
制定：2024.3

改定：2024.7

目次

01 . 経営ビジョン	P.03
02 . DXビジョン	P.04
03 . DX推進シナリオ (戦略)	P.05
04 . 現在行っている具体的な取組	P.06
05 . DX推進達成に係る指標	P.07
06 . DX化推進体制	P.08
07 . デジタル環境整備	P.09
08 . DX人材育成	P.10
09 . 情報発信	P.11
10 . セキュリティ対策	P.12

01 . 経営ビジョン



株式会社スガイのビジョン：

「お客様と共に未来を共創し、お客様の視点に寄り添い 新たな価値を創造する」

株式会社スガイは、お客様と同じ目線で課題を捉え、幅広い知識と技術を駆使した最適なソリューションを提案します。そして、単なる提案にとどまらず、「必要な仕様」、「必要なタイミング」、「必要な安心感」を価値として具体化し、お客様自身がその付加価値にお気づき頂ける質の高い仕事を提供いたします。

そのために、

○お客様の声を活かした自社の価値創成プロセスの改善:

顧客企業からの商品・サービスに関するフィードバックを定期的に収集し、自社の製造プロセスの改善やQCDの向上に取り組みます。また、顧客企業の担当者とも個別にヒアリングを行い、顧客ニーズの変化をいち早く捉え、課題を把握し、迅速に商品やサービス内容に適応させます。

○お客様との長期的なパートナーシップ構築:

積極的に情報を発信することで顧客企業との信頼関係を築き、長期的なパートナーシップを構築します。変化の激しい時代においても頼れるパートナーとなり、顧客企業のビジネス目標達成に貢献できるソリューションを開発し、共に未来を創造していきます。

○お客様の要求や課題を深く理解・共感するための人材育成:

社会の変化や顧客ニーズの変化をいち早く捉え、新しい技術トレンドやアイデアを積極的に取り入れるため、社員一人ひとりの成長を促し、変化に対応できる人材を育成することで、顧客に最高の価値を提供し続けます。

株式会社スガイは、お客様と共に成長し、社会に貢献する企業を目指します。

02 . D X ビ ジ ョ ン

株式会社スガイは「お客様と共に未来を共創し、お客様の視点に寄り添い新たな価値を創造する」ためにそれを可能にする3つの柱を掲げています。

- お客様の声を活かした自社の価値創成プロセスの改善:
- お客様との長期的なパートナーシップ構築:
- お客様の要求や課題を深く理解・共感するための人材育成:

この3本の柱を達成のため、DX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進します。

現在、株式会社スガイDXでは、以下の二つの軸でデジタル変革を推進しています。

1. プロセスイノベーションDX

- ・社内管理業務の効率化・省力化
- ・工程設計におけるノウハウの蓄積
- ・デジタルをハンドルするためのデジタルリテラシーの向上

2. プロダクトイノベーションDX

- ・デジタル技術による社内外課題の共有と解決
- ・市場競争力の強化のため受注情報の活用
- ・デジタル技術の活用と提供のための人材能力開発

弊社では、「デジタル化することがメリットがあること」、「アナログであることがメリットがあること」の価値の源泉となる「情報の性質」を把握し、

必要に応じたデジタル技術を吟味するため、社員と共に、日々進化する新しいデジタル技術に関する情報をへの感度を高め、2つのDXに取り組みます。

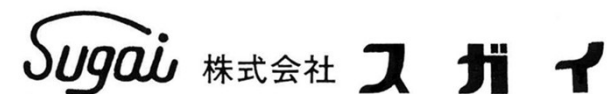
これらの上記のプロセスイノベーションDX&プロダクトイノベーションDXと、それらを実行するときに生み出される創意工夫の好循環を通じて、

お客様に新たな価値を提供し、共に未来を創造していきます。

03 . DX推進シナリオ (戦略)

短期・中期戦略	長期戦略
<p>○社内業務の分析：現状把握と課題の発見</p> <ul style="list-style-type: none">・業務プロセスの可視化：無駄や非効率な部分を明確にし、改善点を探ります。・情報の流れの可視化：情報共有の課題を特定し、スムーズな情報伝達を実現します。・顧客価値情報の認識：顧客ニーズを深く理解し、顧客満足度向上に貢献します。・課題抽出：分析結果に基づき、解決すべき課題を明確にします。・アナログとデジタルの融合：業務内容に応じて最適な方法を選択し、最小限のデジタル化で最大限の効果を追求します。・誰でも使えるシステム：誰でも簡単に操作できるシステムを構築し、業務効率化を実現します。 <p>○現状評価とビジョンの確立：未来への指針</p> <p>経営陣と関係者が集い、現在のビジネス状況を徹底的に分析し、DXがもたらす可能性について活発な議論を行います。</p>	<p>○イノベーションの創出：社員のアイデアを力に変える</p> <p>株式会社スガイは、社員一人ひとりのアイデアを宝と捉え、イノベーションを促進するプラットフォームを導入します。デジタル技術を活用した新サービス開発の仕組みを整備し、変化の激しい時代を生き抜く力を育みます。</p> <p>○データの利活用：データに基づいた意思決定</p> <p>データを重視し、意思決定にデータ駆動の手法を導入します。ビッグデータやAIを活用した効果的なデータ分析で、戦略的な意思決定を支援し、確かな未来を築き上げます。</p> <p>○アジャイルな進化：迅速な開発と柔軟な対応</p> <p>アジャイル開発手法を取り入れ、迅速なプロトタイプ開発と実装を実現します。小さなステップで成果を積み重ね、変化に柔軟に対応しながら、未来を創造していきます。</p> <p>○共創による切磋琢磨：パートナーシップによる成長</p> <p>外部のテクノロジーパートナーとの連携を強化し、新しい技術やアイデアを取り入れます。パートナーシップを通じて、市場の変化に敏感に対応し、共に成長していきます。</p> <p>○ユーザー中心主義：真摯な姿勢の追求</p> <p>顧客や従業員のニーズを徹底的に把握し、デジタルツールやサービスを通じて最高のユーザーエクスペリエンスを提供します。フィードバックを収集し、製品やサービスを継続的に改善することで、顧客満足度向上を目指します。</p> <p>株式会社スガイは、この長期戦略を通じて、イノベーションと成長を加速させ、未来を切り拓きます。</p>

04. 現在行っている具体的な取り組み

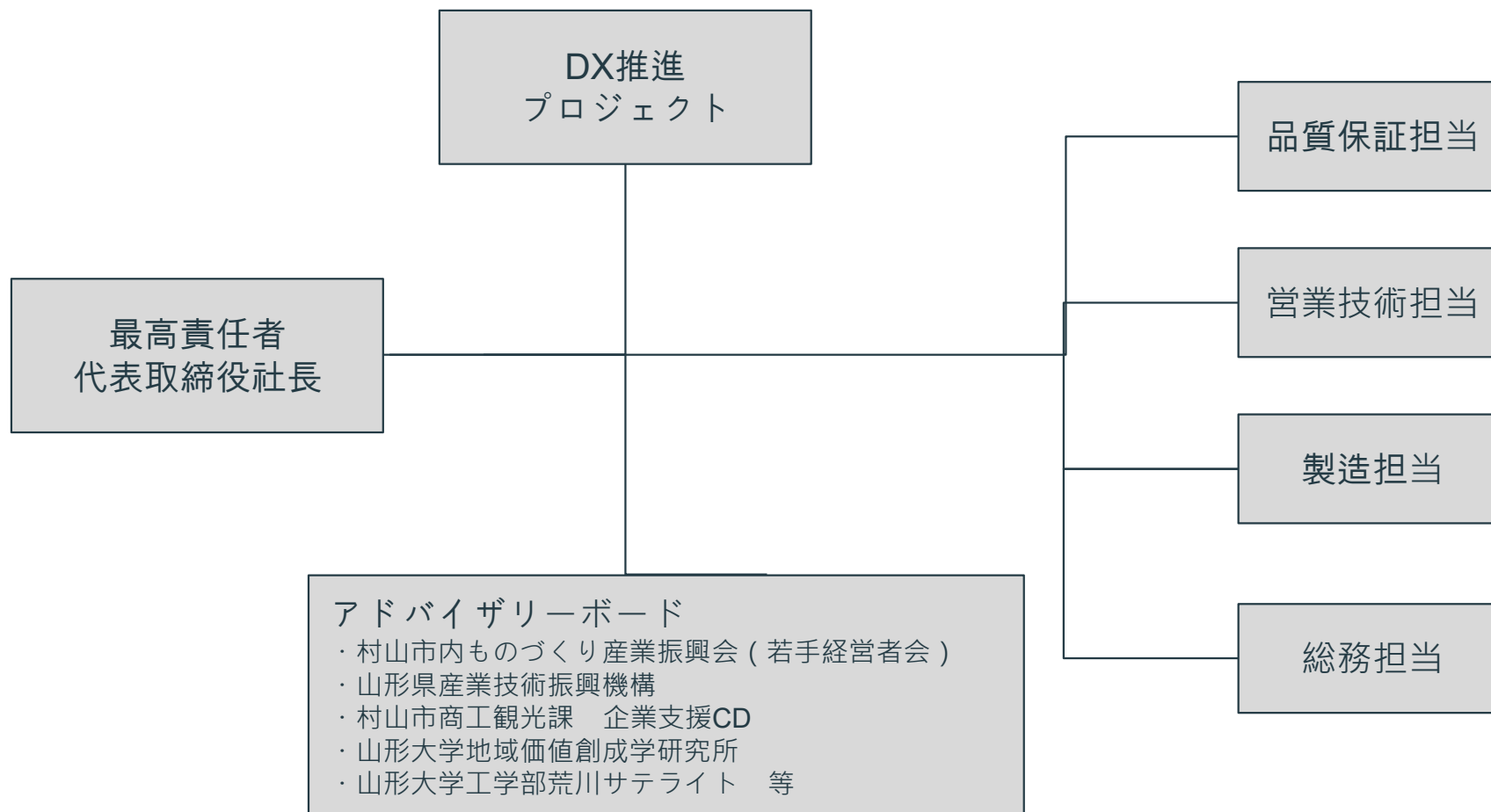


- ・顧客図面管理システム、生産進捗状況の可視化、各種情報共有システムの作成 (NAS・社内LAN)
- ・IoTの活用で、ホワイトボード記載の生産進捗状況を見ることができる (社内IPカメラ)
- ・設備の稼働状況を知ることができる (工場内 IPカメラにて工作機械の稼働状況を監視)
- ・在庫製品の見える化 (備品の在庫状況が分かるように社内クラウドで共有)
- ・技術伝承のデジタル化 (動画によりいつでも必要なときに過去の作業映像を閲覧できるシステム)
- ・社内コミュニケーション・情報共有 (社内WiFiの設置・LINE・SMS)
- ・社外コミュニケーション (ZOOM等 コミュニケーションツールの利用)
- ・総務・財務部門のIT化 (会計ソフトの導入・運用)
- ・社内システムインテグレータの育成 (セミナーへの積極参加)
- ・改善提案を活用したDX推進
- ・課題解決のための専門知識を持ったステークホルダーとの協力

05 . DX 推進達成に係る指標

短期・中期戦略	長期戦略
<p>○社内業務の分析：現状把握と課題の発見</p> <ul style="list-style-type: none">・受注業務から現場への間接業務時間の50%削減・在庫管理業務時間の50%削減・材料搬入時間の50%削減・ネットワークカメラを使った現場と事務所の段取り等間接業務時間の削減 (80%削減)・ペーパーレスによる時間コスト削減 (関係業務時間の30%削減)・バーコード利用による入力業務の削減 (入力時間50%削減) <p>○現状評価とビジョンの確立：未来への指針</p> <ul style="list-style-type: none">・データやデジタル映像・写真を使った改善提案 (100%)・社内ミーティングにおいてDX推進に関する評価の実施 (月一回以上) <p>○外部への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none">・Youtubeチャンネル登録者数500人・動画掲載 (月1本以上)	<p>○イノベーションの創出：社員のアイデアを力に変える</p> <p>カイゼン提案数：四半期ごと社員一人あたり1件の実施例やアイデアを提案し発表する。 社員満足度：カイゼン活動に関する社員満足度調査で、80%以上の社員が「満足」と回答する。</p> <p>○データの利活用：データに基づいた意思決定</p> <p>データ分析によるコスト削減 各部門5%/年 データ分析による売り上げ増加 5%/年</p> <p>○アジャイルな進化：迅速な開発と柔軟な対応</p> <p>試作やプロトタイプ開発等の対応期間：1週間 自社製品の上市 1件/年以上</p> <p>○共創による切磋琢磨：パートナーシップによる成長</p> <p>社内外におけるDXに関する勉強会・情報交換会の開催 (半期ごと) DXに関する情報発信 (1件/月)</p> <p>○ユーザー中心主義：真摯な姿勢の追求</p> <p>商品やサービスについて顧客に対してインタビューにより評価を行う。 顧客に対して商品やサービスについて自己評価を行う。</p>

06 . D X 化 推 進 体 制



07 . デジタル環境整備

- ・ 事務所と工場内を有線・無線LANで常に情報にアクセス可能なネットワーク化
- ・ 社内LANとゲスト用LANの区分（セキュリティー対策）
- ・ ネットワークPCへのセキュリティソフト導入
- ・ 社内ファイルサーバー（NAS）でのデータ共有
- ・ 技能伝承用動画の収録・閲覧システム
- ・ 顧客や関係者へ向けた会社前幹線道路の雪害等交通情報提供（ライブカメラ設置）
- ・ モバイル端末(PC、タブレット)の配布
- ・ ビジネスチャットツールの導入によるコミュニケーション
- ・ ミーティングルームのデジタル化（多人数で行うウェブ会議システムの構築）
- ・ SNS利用によるコミュニケーションの活性化

08 . DX人材育成

デジタル人材育成：未来を創造する力を育む

株式会社スガイは、デジタル技術やデータ活用に精通する人材、そして作業効率化の提案ができる人材の育成に力を入れています。

人材育成への取り組み

当社では、以下の3つの柱を中心に人材育成プログラムを実施しています。

1. **デジタルスキルアップ**：社員一人ひとりのスキルレベルに合わせた研修プログラムを提供
2. **技能伝承のデジタル化の強化**：映像を共有できる基礎知識から実践的なスキルまで、段階的に学べるカリキュラム
3. **業務効率化提案**：アイデア発想から提案、実行までをサポートする実践型研修

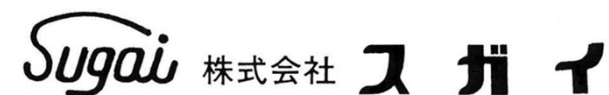
育成プログラム

- ・情報発信：youtubeやホームページを通じて、社内の取り組みやDXの重要性を共有
- ・研修：基礎知識から実践スキルまで、レベルに合わせた研修プログラムを提供
- ・勉強会：社内外の枠を超えた共に学びあう勉強会を支援し、活発な議論と学びの場を提供

未来への投資

人材育成は、企業の未来への投資です。デジタル人材の育成を通じて、お客様に新たな価値を提供し、社会に貢献できる企業を目指します。

09 . 情報発信



「株式会社スガイは、効果的な戦略の推進等を図るために情報の発信に積極的に取り組んでいます」

弊社は、機械部品の主軸関係加工技術を駆使し、原材料の切り出しから旋盤加工、マシニング加工、研削加工までの一貫加工体制を構築しております。多品種・小ロット・短納期というお客様のニーズに柔軟に対応し、高品質・高信頼性製品の提供に努めております。

ミニマムコストでのデジタル化でDX推進によって業務効率化とデジタル技術の積極的な活用により、更なる高付加価値製品の開発と、顧客満足度向上を目指しております。

株式会社スガイは、社内DX推進によって得た情報を、ホームページやYoutube等で社外に発信することで、信頼できる企業というイメージを構築し、顧客との双方向のコミュニケーションを大切にすることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

代表取締役社長 菅井 哲也

10 . セキュリティ対策

株式会社スガイは、情報セキュリティ対策に積極的に取り組んでいます。

情報処理推進機構（IPA）が実施する「SECURITY ACTION」において、2つ星を獲得しています。

お客様情報や社内重要情報の適切な管理

- ・ 情報資産の管理
- ・ 暗号化
- ・ セキュリティ教育 など、様々な対策を実施しています。

継続的な見直しと改善

最新の脅威情報に基づいて、情報セキュリティ対策を定期的に見直し、改善しています。

情報セキュリティ基本方針

- 情報セキュリティの重要性を認識し、適切な管理を行う
- 従業員への教育・啓蒙活動を行う
- 定期的な監査を実施し、改善を図る

情報セキュリティ対策は、事業継続の生命線です。

株式会社スガイは、今後も情報セキュリティ対策に積極的に取り組み、お客様と社会の信頼に応えていきます。

セキュリティ対策として以下を実施します。

- ① 情報セキュリティガイドラインのホームページ公開
- ② 情報セキュリティ自社診断の実施
- ③ 情報セキュリティ関連規程の策定
- ④ 全社員に向けたセキュリティ知識の周知（研修・情報発信等）
- ⑤ 攻撃型メールの訓練（不定期）